

リーディングDXスクール事業【実践事例】

大阪市立田辺中学校（大阪府）【指定校】

【取組内容】クラウド上に教材を共有「いつでも・どこでも・だれとでも」学びを深められる

①「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実

いつでも、どこでも、だれとでも、学びを深められる！



クラウド環境を活かした授業づくり

- 授業で使用する教材や資料はクラウド上に保存し、生徒がいつでもどこからでもアクセスできるように。
- クラウド上の課題や作品に対して、生徒間でコメントを共有。だれとでも学べるように。



単元全体の内容をGoogle スライド™で共有



生徒の反応



次は、この課題に挑戦するのか・・・。
少し難しそうだから予習しておこう。



学習履歴の蓄積が問題解決のヒントに



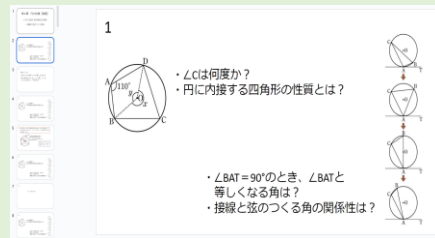
クラウド上に教材を共有

Google Classroom の「授業」にテキストデータや確認テスト等を投稿。生徒はいつでも授業の内容を確認することができる。



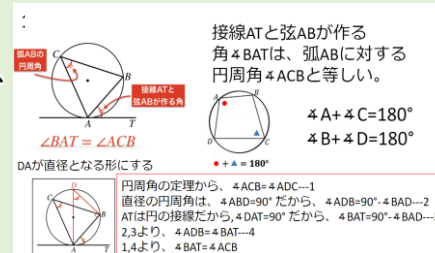
リアルタイムに他者参照

1人1枚のスライドをワークシートとして使用することで、友だちの解決方法をリアルタイムに参考にすることができる。さらに、互いの進捗状況を把握することで、主体的に声を掛け合うことができる。



発展課題に応用

多様な解決方法に触れることで、発展的な問いに気づくことができ、新たにさらに気になるものは自分で調べたり、指導者の説明を聞いたりして、理解を深めていく。



リーディングDXスクール事業【実践事例】

大阪市立田辺中学校（大阪府）【指定校】

【取組内容】 小学校6年間＋中学校3年間を見通した情報活用能力の育成（小中連携）

②情報活用能力の育成

今後の進路を見据え、次の4つを中学校卒業までの達成目標としました。

- ★1 探究的な学習・・・整理・分析から提案
- ★2 タイピング速度・・・200文字/分
- ★3 スマホ・SNS・・・正しい利用方法の理解



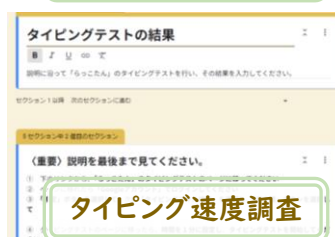
普段使い



個別・協働学習



プレゼン発表



タイピング速度調査



タイピング練習



整理・分析→提案

小学校

中学校

6年生

1年生

2年生

3年生

小6「学校紹介・部活動紹介」

中学生が小学校を訪問し、作成したスライドをもとに学校行事や部活動の様子を紹介。



中1：「総合的読解力発表会」

テーマごとにさらに調べたい内容を整理・分析し、スライドを作成。全生徒に向けて発信。



全学年「スマホ安全教室」

インターネット上のルールやマナーについて、体験的な学びを通して考える。



中2「校外学習（奈良）×教科」

現地で調べたい内容について、インターネット検索等の様々な情報を精査・分析して整理。



リーディングDXスクール事業【実践事例】

大阪市立田辺中学校（大阪府）【指定校】

【取組内容】 クラウド環境で授業と家庭学習との往還がスムーズに

③B 端末の日常的な持ち帰りによる家庭学習の充実

授業

振り返りシートに自己の課題を蓄積

本時の内容を振り返り、自己の課題を言語化

振り返りシート	組 番 名前	
達成度	日付	考えたこと
★★★★★	9/30	相似がどのようなものかを知ることができた。
★★★★★	10月21日	相似に関する問題の解き方を知ることができた。
★★★★★	10月23日	相似の証明の仕方を学ぶことができたが、少し難しかった。
★★★★★	10月24日	平行線と線分の比の見取り学習で、平行線と線分の比がどのようなものかを知ることができた。
★★★★★	10月30日	相似証明の問題をたくさん解いたが、慣れていない部分もあった。どのような手順で解くべきか、もう少し練習したい。

家庭

Google Classroom から学習内容を選択

自身の課題に合わせて、生徒自身が選択。

2学期中間テスト範囲ノート

(大阪市)・2024/10/01

2学期中間テスト範囲のノートを配信させていただきます。
事前チェックが10月3日(木)なのでしっかりと確認しておいてください。

PDF

授業プリントNo.12~16(二次...
PDF

PDF

授業プリントNo.17~19 (関数...
PDF

生徒の反応



相似の証明が難しかったな……。図形の証明の
授業プリントをもう一度やってみよう！

～クラウド環境が自立した学びを促進～

英語科「読み」はAI採点を活用

Teamsのラーニングアクセラレーターを使って、英語
「読み」の課題を配信。間の取り方やイントネーション
について、細部までAIが採点。自己の課題が明確に。

グループワークに向けて…

次の時間に話し合いたいこと
について、生徒一人一人が
自分のタイミングで投稿。
班のメンバーも自分のタイミ
ングで閲覧、コメントすること
で対話が深まり、効率的なグ
ループワークが可能。



休み時間も学び続ける姿が…！

休み時間も学習者用端末を囲み、
それぞれの意見を出し合って協働
的に学ぶ様子が頻繁に見られる
ように。
家庭学習でもクラウド上で同じ状
況が実現可能。



リーディングDXスクール事業【実践事例】

大阪市立田辺中学校（大阪府）【指定校】

【取組内容】 アンケート・保護者懇談会の日程調整などはFormsを活用して働き方改革

④ 校務DX（標準仕様とクラウドを活用し、教員の働き方改革につなげる取組）

様々なアンケートにFormsを活用

F アンケートはFormsで実施

① 教職員向けアンケート

⇒瞬時に集計し、次年度への課題や改善点をすぐに共有。

② 生徒向けアンケート（生徒会活動など）

⇒生徒の意見をリアルタイムにフィードバック。

③ 保護者向けアンケート（懇談会の日程調整など）

⇒回答をExcelでダウンロードし、日程別にソート。
予定表作成の時間短縮に。

教職員の反応

集計や分析にかかっていた時間が減り、
働き方改革が進みました!!

小中連携で同じフォームを活用

1学期末懇談希望調査フォーム

保護者の反応

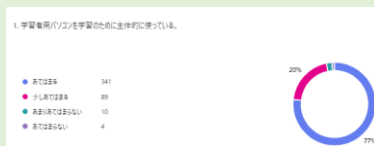
小学校と同じフォームだから慣れていて
入力が簡単。ありがとうございます。

生徒主体のアンケート調査が全校展開

1

生徒会がアンケートを作成・実施
生徒主体のコンテンツとして浸透生徒会が学校の実態調査のために
アンケートを作成・実施。質問項目は
共同編集機能を活用し、修正がス
ムーズに。各学級でもForms活用が
浸透。

2

集計作業がなく、リアルタイムに
結果の分析が可能結果が瞬時にグラフ化されるので、
集計作業が大幅に削減。仮説との比
較に多くの時間を割けるようになり、
迅速な報告が実現。活用する生徒が
増加。

3

学級活動から学校行事まで
多岐にわたって生徒主体に様々なアンケートを生徒主体で実施
するようになり、生徒の自治が拡大。
印刷・配布・回収の手間がなくなり、
教員の働き方改革にも。